

【新型コロナウイルス感染症拡大防止における小林樓結婚式ガイドライン】

この度、経済産業省からの指示で公益社団法人日本ブライダル文化振興協会より発表された『新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン』及び厚生労働省などの発表事項を基に、ザ・ガーデンプレイス小林樓の結婚式ガイドラインを作成させていただきました。

「これさえあれば 100%安心」というものではありませんが、大切な記念の一日を出来る限り万全の体制で迎えるために、一緒に with コロナに向き合いましょう。現状の変化に合わせて変えさせていただくこのガイドライン。二人にとって家族にとって集まるゲスト皆様にとって、最善で最高の記念日を迎えましょう。

◆ 小林樓の取り組み ◆

●共通

- ・新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく感染拡大防止策を徹底する
- ・従業員及び関連スタッフに対し、基本的な感染症対策「感染源を絶つこと」「感染経路を絶つこと」「抵抗力を高めること」について徹底する
- ・施設内複数箇所(玄関、会場入口、会場内各卓、お手洗い等)に手指の消毒設備を設置する
- ・二酸化炭素測定器を設置する
- ・従業員及び関連スタッフについてもマスクを着用する
- ・施設内の換気、消毒を徹底する

●挙式、披露宴

- ・ロビー、控室等は、参列者が密になることのないようレイアウトする
- ・披露宴会場は、出来るだけ広めの会場を手配し、テーブルの間隔は、飛沫感染が防げる 1m 以上開ける
- ・参列者は、隣席と 1 人以上の間隔を開ける
- ・顧客の要望により隣席間をアクリル板で遮へいする
- ・使用するお皿、グラス、箸、シルバー類は使用前の消毒、使用後の洗浄を徹底する
- ・テーブル、ソファー、ドアノブ等、不特定多数の者が触れる可能性のある個所については、定期的な清拭消毒を実施する
- ・料理提供時は白手を使用する
- ・お酌用ビール、ウーロン茶の常設の休止
- ・各卓の担当サービススタッフは、お酌禁止の旨を説明する

●トイレ

- ・ドアノブ、蛇口、手洗いシンク等は、定期的に清拭消毒を行う
- ・トイレの蓋は、閉めて流すよう表示する
- ・手を洗う場所には液体せっけん、手指消毒剤、うがい薬等を設置する

●清掃・消毒

- ・界面活性剤含有の洗浄剤や漂白剤を用いて清掃する。不特定多数が触れる可能性のある個所については、始業前には清拭消毒を行う

●打合せ

- ・顧客の要望によりオンラインでの打ち合わせ、新規接客が可能な環境を整える
- ・フェア等のイベント開催にあたっては、お客様同士のソーシャルディスタンスを徹底する

●スタッフ

- ・一度に休憩する人数を減らし、対面で食事や会話をしない
- ・休憩スペースは、常時換気する
- ・共有する物品(テーブル、椅子等)は、定期的に消毒する
- ・休憩スペース等を使用する場合は、入退室の前後に手洗い、手指消毒などを徹底する
- ・従業員及び結婚式に係わる関連スタッフは、始業前及び実務開始前の検温、体調確認を徹底し、体調不良者は、他者と接することの無いよう配慮し、自宅で静養させる等の措置をとる
- ・従業員及び結婚式に係わる関連スタッフは、始業前及び打合せ前後、飲食提供前後の手洗い又は手指消毒を徹底する

●ゴミの廃棄

- ・ゴミは、ビニール袋に入れて密閉して縛る
- ・ゴミを回収する人は、マスクや手袋を着用する
- ・マスクや手袋を脱いだ後は、必ず石鹼と流水で手を洗う

●その他

- ・美容着付で、新郎新婦の体に直接触れる場合は、手洗いをよりこまめにする

- ・万が一発生した場合に備え、個人情報の取扱いに十分注意しながら、従業員及び結婚式に係わる関連スタッフ、参列者の名簿を管理する
- ・従業員が濃厚接触者となった場合は、14日間の「自宅待機」とする
- ・従業員が感染した場合、当該従業員の濃厚接触者を特定し、「自宅待機」とする
- ・このガイドラインは、関わるパートナー企業、納入事業者等にも説明し、準拠を求める

●調理従事者について

- ・作業前、作業終了後に作業台、冷蔵庫や棚の扉、手に触れる場所のアルコール消毒液による拭き掃除を行い、作業中もこまめにアルコール消毒を行う
- ・作業前、作業内容が変わる時には、石鹼と流水でよく手を洗い、消毒してから作業に入る
- ・非加熱で提供される食品を扱う時や盛り付け時は手袋を着用し、まな板や包丁、ボールなどの器具の消毒を徹底する
- ・食器などからのウイルス感染を防ぐため、提供ごとに手洗い、消毒をする
- ・HACCPの考え方を取り入れた衛生管理を理解し、その手順、原則に沿った衛生管理を行う

◆ お客様との取り組み ◆

●共通

- ・館内入口に消毒、検温設備を設置し、入口にて必ずスタッフがゲストの皆様に呼びかけ、来場者全員に対し検温を行い、体温が37.5°C以上ある場合は来場を制限する場合もある
- ・発熱や軽度であっても風邪症状、嘔吐、下痢等の症状があるときにはご来館頂かないようする
- ・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がある場合、同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合、過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航並びに当該在住者との濃厚接触がある場合、発熱や風邪の症状のある場合には、参列はご遠慮いただくよう、事前にご案内する
- ・参列者の来場時間等を予め報告し、感染防止のため、参列者が密にならないよう係員による誘導等を行わせていただく
- ・列席者の来場時には、マスクの着用を求め、ロビー、控室、式場等においては、常にマスクを着用してもらう

●挙式、披露宴

- ・挙式はファリス 25 名、セリス 50 名とし、それ以上になる際式中の換気を必須とする
- ・披露宴中盤に換気タイムを設ける
- ・ご飲食時以外は常にマスクを着用する（演出、歓談中、席を離れる場合、結び等）
- ・提供する料理は、個人盛りとし、大皿盛りは避ける（各種ブッフェスタイルの食事、大皿料理の取り分けについては休止とする）
- ・お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避ける
- ・お酌用のビール等常設を休止する
- ・乾杯酒は事前に用意したものをグラスでゲストに配る
- ・親御様の挨拶については、マスクを着用し、お酌をせず各テーブルへの挨拶のみとする
- ・余興を行う際は、列席者と 1m以上の距離を保つ
- ・大声を発する余興等については、控えてもらう
- ・マイクについては、使用の都度、カバーの変更を行う
- ・喫煙スペースが混雑を避けるよう注意喚起の表示を行う
- ・送賓を行う場合は、人が密集しないよう、係員による誘導を行うこと。また、立ち止まらず会釈程度の送賓とする

●写真

- ・集合写真を撮影する場合は、直前までマスクを着用し、会話を控えてもらう
- ・スナップ写真を撮影する際には、密集となることのないポーズとする

●トイレ

- ・トイレの蓋は、閉めて流す

●その他

- ・着付けヘアメイクの依頼は最大 5 名までとするが、同時刻の上限は 2 名までとするため、依頼内容により最大人数の減員がある
- ・その場での飲食を伴う演出等の食品提供はサービススタッフより行う
- ・マイクロバスは定員 14 名とし、それ以上になる際換気を必須とする